





風の子 太陽の子

浜松市立相生小学校

令和4年7月21日

～人・もの・こととのつながりが
子供たちに夢と希望と勇気を与えてくれます～

校長 鈴木晶子



キャリア教育で付けたい
＜温かくかかわる力＞

朝から蝉の抜け殻を持って登校する子、朝顔や野菜に水やりをする子、挨拶運動に参加する子、放送、図書館、運動場の準備等の委員会の活動をする子、運動場で汗びっしょりになって遊ぶ子等、思い思いの活動を進んで行っており、「風の子 太陽の子」のたくましさを感じています。

WITH コロナの新しい生活様式にも慣れ、暑さや雨にも負けず元気に1学期69日（5年生は70日）間を過ごすことができましたことを大変うれしく思っています。保護者、地域の皆さんの御協力に感謝申し上げます。また、避難情報発令（外水はん濫警戒レベル3以上）により2日間休校になったことは今後の教訓になりました。

天候が急変すること、馬込川、芳川に囲まれた本校の学区では、外水はん濫という危険から、子供たちの安全な登下校を第一に考えていきたいと思えます。

さて、今年から相生小学校では学校運営協議会を設置し、『コミュニティ・スクール』を導入しました。学校運営協議会メンバーの皆さんと、学校の現状や課題を捉え、特色ある学校づくりを推進するとともに、浜松の教育理念である「未来創造への人づくり」および「市民協働による人づくり」を進めていきます。保護者や地域の皆さんの学校教育への参画や教育活動の充実を図っていきます。御理解・御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。（※詳しくは学校HPを御覧ください）

相生小学校では、1学期たくさんの人とつながる場面を設定して、学びを充実させ、夢や希望をもてるような活動を計画してきました。夏休みは、自分の夢や好きなこと、興味をもったことにあきらめずに挑戦したり（あきらめずに挑戦する力・夢をもちつなげる力）、心身の健康を意識した規則正しい生活を送ったり（自分を高める力）、家族や地域のために自分のできることを行ったり（温かくかかわる力）して、『自分磨き』をしてほしいと思えます。普段は会えない様々な人との出会いを楽しんで充実した夏休みを送ることを願っています。8月30日（火）元気に登校する子供たちを、職員一同待っています！



＜交通安全を語る会＞



＜林間学校ネイチャーゲーム＞



＜地域のボランティアさんとカレー作り＞